

## 基調講演 インフラストックの戦略的維持管理

### ■講演者紹介

西川 和廣 Nishikawa, Kazuhiro

国土交通省 国土技術政策総合研究所 所長

#### 【略歴】

1953.7 東京生まれ  
1976.3 東京工業大学工学部土木工学科卒業  
1978.3 東京工業大学大学院理工学研究科 土木工学専攻修士課程修了  
1978.4 建設省入省 土木研究所構造橋梁部 橋梁研究室 研究員  
1987.4 道路局国道第二課 課長補佐  
1989.4 東北地方建設局 酒田工事事務所長  
1991.4 土木研究所 構造橋梁部 橋梁研究室長  
2001.4 国土交通省国土技術政策総合研究所 企画部評価研究官  
2003.4 独立行政法人土木研究所 企画部長  
2005.6 国土交通省国土技術政策総合研究所  
研究総務官 兼 総合技術政策研究センター長  
2009.7 国土交通省国土技術政策総合研究所 所長

#### 【主な著作・論文等】

- 1) 道路橋の寿命と維持管理、土木学会論文集、No.501 I-29、1994 10
- 2) ライフサイクルコストを最小にするミニマムメンテナンス橋の提案、橋梁と基礎 Vol.30 No.8、1997 8
- 3) 社会資本の維持管理—道路橋から見た社会資本維持管理の現状と課題—、土木学会誌 Vol.83-2、1998 2
- 4) 社会資本の戦略的維持管理、月刊建設、Vol.52-2、2008 2
- 5) 彼（敵）ヲ知り、己ヲ知レバ百戦殆フカラズ、橋梁と基礎 Vol.41 No.8、2008 8
- 6) 土木分野から考える施設の維持管理戦略、計画行政 31(3)、2008 9

## 「インフラストックの戦略的維持管理」

—建設マネジメント委員会 Ver. —

10年間勤めた旧建設省土木研究所の橋梁研究室長職を離れ、新設された国土技術政策総合研究所の企画部門に移ってからまもなく10年近くが経過する。その間、橋の現場に立つことはほとんど無くなったが、人間の脳というのはよくできたもので、インフラストックの維持管理に対する考え方については少しずつ頭の中で熟成が進み、最近では懸案だった県、市町村における維持管理のあるべき姿もようやく見えてきたように感じている。

2年ほど前からまとまりつつある考えを雑誌等の記事に書いたり、下記のような骨子のパワーポイントを用いて講演したりしながら、さらに頭の中の整理を続けている。また、講演をするときには聞き手によって重点のおき方や表現、参考資料を追加することで対応することになっているが、これがものを考える上でのよい刺激になるようである。

今回は建設マネジメント委員会主催のシンポジウムということなので、後段の「己ヲ知ル」の部分に重点をおくことになるが、維持管理とリスクマネジメントの関係、設計と維持管理における発注方法の扱いなどについて触れることができると考えている。

### (1) 戦略的維持管理とは何か

戦略 (Strategy)、戦術 (Tactics)、戦略目標 (Target)

### (2) 彼 (敵) ヲ知り己を知レバ百戦殆フカラズ

#### ● 彼 (敵) ヲ知ル

その1 施設の性質・性格を知る

その2 寿命を縮める損傷・劣化要因とメカニズムを知る

その3 何処に、どんな状況で使われているかを知る

その4 点検・診断手法、補修工法、予防方法を知る

#### ● 己ヲ知ル

その1 自らの戦力を知る

その2 自らの立場を知る

その3 維持管理に必要な“脳”力を知る

その4 自らの弱点を知る

(国土交通省国土技術政策総合研究所長 西川和廣)